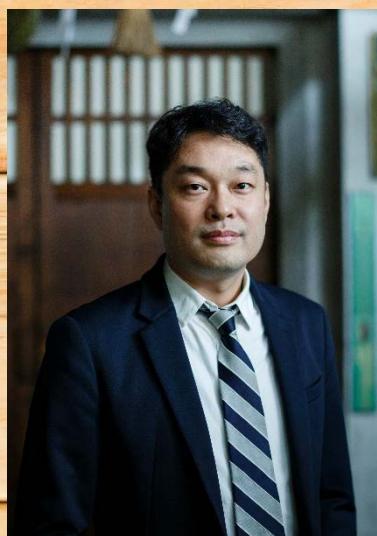


～リブランディングの手法とブランドの限界とその対策～ 老舗を再生する和僑商店の挑戦

講師

和僑商店グループ

代表 葉葺 正幸氏



平成29年 6月 29日(木)
午後 6:30～午後 8:30

受講料：500円 定員：30名

会場：IPCビジネススクエア
(中央区西堀通 NEXT21 12F)

葉葺 正幸氏 和僑商店グループ 代表 (今代司酒造株式会社、株式会社峰村商店、越後味噌醸造株式会社、株式会社小川屋)

1973年新潟県十日町氏出身。銀座でおむすび屋「銀座十石」から事業をスタート。その後、糀をつかった甘酒専門店 古町糀製造所を創業し、糀・甘酒ブームの一翼を担う。糀という伝統を今のカタチに変換したその手法を使い、酒の今代司酒造株式会社の再生に成功。その後、味噌醸造業の株式会社峰村商店、同じく味噌醸造業の越後味噌醸造株式会社、漬け魚の老舗株式会社小川屋を次々に事業承継し、老舗再生に取り組みながら、和僑商店グループを形成。にいがた未来塾 塾長としても地方イノベーションによる地方創生に尽力している。

主な内容

- 古町糀製造所から生まれた「糀・甘酒ブーム」の裏側
- デザインを駆使した今代司酒造「売上倍増」の取り組み
- デザインを駆使したブランド構築なんて必要ない！？越後味噌醸造「売上倍増」の取り組み
- 体験型コンセプトショップ「峰村醸造」による新たな価値づくり

- 本セミナーでは、古町糀製造所、今代司酒造、峰村商店、越後味噌醸造などの運営で成功を収める和僑商店の葉葺氏を講師に、中小企業でも活用可能な「リブランディング」の手法と、同社だからこそ分かるブランディングの限界について紹介します。
- おむすび屋から始まった和僑商店が、いかにして全国に知られるブランド企業に成長したのか？そのストーリーは、高収益化、地域活性化、事業再生などに関わる方にぜひお聞きいただきたい内容です。

お申し込み・お問合せ

(公財)新潟市産業振興財団(通称:新潟IPC財団) ビジネス支援センター

〒951-8061 新潟市中央区西堀通6番町866番地 NEXT21 12階

TEL:025(226)0550 FAX:025(226)0555 info@niigata-ipc.or.jp



会場アクセス



IPCビジネススクエア（新潟IPC財団 ビジネス支援センター隣り）
 ※専用駐車場はありません。公共交通機関もしくは周辺駐車場をご利用ください。

定員・受講料



□定員：先着30名

□受講料：500円

FAXでのお申し込みは、下記をご記入のうえご送信ください。

FAX 025(226)0555

ホームページ(<http://niigata-ipc.or.jp/>)からのお申し込みが便利です【24時間受付】

老舗を再生する和僑商店の挑戦

平成29年6月29日(木)
 午後6:30～午後8:30

申込者氏名	フリガナ	会社所在地	
会社名	フリガナ	会社所在地	(〒 -)
電話	() -	FAX	() -
E-mail	※受講受付確認メールを送りますのでお間違えないようにご記入ください		